



愛知長久手ロータリークラブ

2019-20

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」
 会長 中川清子 幹事 伊藤 真 会報 奥野悦弥
 Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446
 FAX:0561-64-5459

ロータリーは世界をつなぐ



本日 第 758 回 2019 年 9 月 11 日(水曜日)750 号



大歓迎 ガバナー公式訪問

前回 第 757 回例会 2019 年 9 月 3 日(火曜日)記録

<出席報告>

員 総 数 17名

出 席 者 12名

出 席 率 70.59%

前々回補正出席率

82.35%



<会長挨拶>



愛知長久手ロータリークラブ

会長 中川 清子

皆さん、こんばんは。

今日は華野さんでの夜例会となります。昼間、私と伊藤幹事は、瀬戸北 RC さんへお邪魔してきました。そして夜、交代でこちらの例会に荒井康夫会長と伊藤京子幹事がおいで下さり、ありがとうございます。ごゆっくりして行って下さい。

昼間の瀬戸北さんの例会で、荒井康夫会長挨拶が立派でしたので、私はいつも何をお話しているのか、と反省しております。

今日はちょっと毛色を変えて、私の仕事について、お話ししたいと思います。

不動産仲介業というのは、なかなか大変なんです。実は今日も、12時から13時まで瀬戸北さんへお邪魔して、15時から大切なお得意様で、過去いくつもビルや広い土地を買って頂いた会社社長を案内する仕事がありました。「収益物件」というのですが、今日の場合は東山公園駅徒歩5分、東山通り沿い、築13年9階建マンションで、5億円。収入は年間2600万円、約5.3%の利回りという物件です。最近はこの10年以上、こういった収入が入ってくる、収益物件、アパートからマンション、駐車場等が一番人気で、3000万~7、8億位といった、幅広い価格で、古いアパートから一等地のマンションまで、いろいろあります。

ありますが、良い物件ほど「極秘物件」として、秘かにあつという間に売却され、表の市場には出てきません。いち早くそういう情報をつかみ、自分のお客様の希望に沿った物件を紹介することが「勝ち」になります。

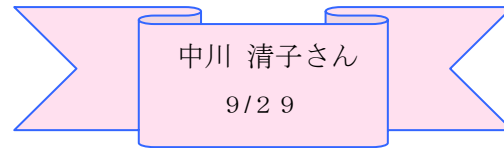
それには、日頃の営業活動がとても大切です。今日の物件は、先約のお客様がいらっしゃいますので、買えるか未定で、ダメなら0円、仲介出来れば、云々という因果な商売なんです。

で、気の張る「案内」をして、ドッと疲れ、又夜例会で、本当に今日は大変な1日でした。

でも、皆さんの明るい笑顔を見ると、疲れも吹っ飛びますね!!

私の業務内容の紹介の一つとして、会長挨拶といたします。

【祝福】



中川 清子さん

9/29

■ニコボックス委員会■

- ・お世話になります。表敬訪問に伺いました。1年間宜しくお願い致します。瀬戸北 RC 会長 荒井康夫
兄弟のロータリークラブとして仲良くやっていきましょう。 幹事 伊藤京子
- ・今日の昼間は瀬戸北 RC さんへ幹事と表敬訪問に伺い夜は反対に瀬戸北 RC さんから会長幹事 中川清子
様においでいただきありがとうございます。私の誕生日の祝福までして頂き恐縮です。
皆様ありがとうございました!!
- ・本宜しく願います。 伊藤 真
- ・本日もよろしくお願い致します。 富田盛義
- ・瀬戸北 RC 荒井会長・伊藤幹事ようこそ。 伊藤広治
- ・会長中川さんお誕生日おめでとうございます。瀬戸北 RC 荒井様、幹事伊藤様ようこそ 日野典子
おいで下さいました。ゆっくりして行って下さい。
- ・瀬戸北 RC 荒井会長、伊藤幹事ようこそ当クラブ例会にお出で下さいまして有りありがとうございます。 大島昭夫
中川会長お誕生日お目出とうございます。いくつになりましたか？
- ・瀬戸北 RC 会長荒井康夫様、幹事伊藤京子様ようこそ。一年宜しくお願い致します。 山田文明
中川清子さんお誕生日おめでとうございます。
- ・本日も宜しく御願ひ致します。 青山和成
- ・本日もよろしくお願い致します。 田中信子
- ・瀬戸北 RC 会長荒井康夫様、幹事伊藤京子様ようこそお越しく下さいました。中川会長 奥野悦弥
お誕生日おめでとうございます。
- ・瀬戸北 RC 会長荒井様、幹事伊藤様ようこそおいで下さいました。皆様本日も宜しく願ひ 神谷恵理
申し上げます。
- ・9月に入りましたが、まだ残暑厳しいものがあります。本日もよろしく願ひいたします。 近藤鋭雄
します。

<幹事報告>

- ① 本日例会終了後、第3回理事役員会がございます。理事役員の方は例会終了後お集まり下さい。
- ② 次回例会は 9/11(水)ガバナー公式訪問になります。今回は先に食事をしてから会場に入っていただきます。お食事はギャラリーひまわりにて 11:30~12:20 までにお召し上がり下さい。当日はジャケット、ネクタイ着用で願ひいたします。尚、会場には駐車場がございませんので、お車でお越しの場合は周辺の有料駐車場をご利用いただきますようお願いいたします。

<卓話>

「ロータリー財団セミナー報告」

R 財団委員長 白石政二郎

名古屋東急ホテルで2019年8月8日ロータリー財団が開催された。当日は、12:00受付で始まり、13:00に中村公彦財団副委員長の司会進行で始まり、伊藤ガバナーの挨拶、服部財団地域コーディネーター補佐、朱宮財団委員長の財団活動と使命のお話があった。本日のメインテーマである「ロータリー財団セミナープログラム」の講演があった。登壇者 伊藤ガバナー・服部第2ゾーン ARRFC・朱宮ロータリー財団委員長・野村資金推進委員長・高山補助委員長・加藤資金管理委員長・猪子グローバル奨学生・平和フェロー委員長・福田ポリオプラス職業研修委員長 以上8名。

今回の財団セミナーに初めて、RI マーク・ダニエル・マローニ会長が、ご挨拶を兼ねてスピーチをされた。

お話しのテーマは「Rotary Connects the world ロータリーが世界をつなぐ」です。

ロータリアンがどの様に、そしてなぜ、これほど多くの事を達成したのかを物語っているのです。そしてロータリアンは人間関係、繋がりに投資します。

そして、私達は根拠に根ざし根拠を持って物事を決断する。私達は持続可能な解決策を生み出す為にネットワークを活用する事を知っている。そして私達は常にプロジェクト・クラブ・キャリアにおける経験から学びを続けている。今日、文化・言語・世代・地理的な壁を乗り越えて世界中に広がるネットワークとなり、私達は全員がより良い世界へのビジョンを共有していると又、ロータリーはそれぞれの違いを越え深く意味の有る繋がりを可能にします。ロータリーは今まで会った事がない人々と私達を繋げ、そしてその人々は思っていた以上に自分達

と同じ様な人々である。地域社会や、職業上、そして私達の助けを必要とする人々へと繋げてくれるのです。この繋がりはロータリアンのエネルギーとコミットメントと結びついた時、効果はてき面、素晴らしい結果となります。私達は行動する人々であり、世界を変えたいと思うだけでなく、インスピレーションを現実の長く続く変化に変える力を持っているとスピーチされた。

グローバル補助金の特徴

- ・大規模プロジェクトに活用できる補助金
(事業予算は30,000ドル以上の活用が対象)
- ・2ヵ国以上のクラブ又は地区が参加する事業

報告書について

<提出書類>

- ・地区補助金最終報告書 様式-3.4
- ・領収書のコピー
- ・新聞掲載記事などのコピー
- ・写真2枚以上
- ・通帳表紙コピー
- ・通帳入出金コピー
- ・補助金管理簿(出納帳)

報告書・申請書の確認

- ・汗をかく事業になっていない
- ・補助金希望額が事業額になっている
- ・6:4になっていない
- ・申請書を改ざんしている
- ・二つの事業を申請
- ・収支が合っていない
- ・事業規模が申請時より小さくなっている
- ・書式が古い形式を使用している

<補助金セミナーからの質問>

- ・3年間資金を寝かせている意味が分からない
- ・補助金申請受付が始まっている中でのセミナーでは、検討する時間がない
- ・実例を紹介して欲しい
- ・貢献度が分からない

補助金委員会

- ・補助金は公金
- ・透明性が必要
- ・監査について
- ・地区ロータリー財団委員会の中で
肢体不自由な人々に車椅子を提供
監査委員会にて厳選
- ・グローバル補助金申請のポイント
- ・1月にDDF承認会議
- ・姉妹クラブのあるクラブは要注意
- ・我々委員会に相談する
- ・学校に育資材提供
- ・井戸を掘り給水設備の寄贈
- ・病院に医療器材を贈呈
- ・

ロータリー財団からのお願い

- ・寄付ゼロクラブをなくす。
- ・寄付の集め方は各クラブ様々だと思いますがなるべく年内に入金をお願いする。

お願い

- ・ロータリーカード
オリコ(個人)
ダイナース(クラブ)
- ・ポールハリスソサエティ
(PHS)へのご入金
- ・大口寄付

恒久基金

- ・ロータリー活動を末永く支えるための基金
- ・投資収益の一部がプログラムに使用されます
- ・ガバナー方針を基に各クラブ一名以上
\$1,000ベネファクターのご寄付をお願いいたします。

ポリオプラス基金

- ・あと少しで実現出来るポリオ根絶のための資金です。
- ・ガバナー方針を基に各クラブ一名以上あと1人\$30以上の寄付をお願い致します。

グローバル奨学生委員会

＜グローバル奨学生の資格＞

- ・日本の国籍あるいは永住権を有する事
- ・申請時に国際ロータリー第2760地区内に居住又は本籍がある事
- ・留学生先のロータリークラブのスポンサーである事
- ・留学先（大学院）が財団本部へのオンライン

ロータリー平和フェローシップとは

- ・国際関係、平和紛争の分野で経験を積み
社会奉仕や人道的国際奉仕への熱意を示す
- ・平和の為に尽くす意欲のある人を対象とした教育プログラム

「青少年交換留学生について」

中川会長・伊藤幹事

青少年交換留学プログラムについて、クラブの皆さまと情報を共有するために進捗状況をお伝えいたします。交換留学生、アストリット・マリー・クリスチャンセンさんは先月、タイバンコク経由にてセントレアに到着いたしました。地区委員の加藤恭太郎氏、当クラブ青少年奉仕委委員長山田文明さん、第一ホストファミリーの山田さんらで空港で出迎え、そのまま山田さんのお宅で過ごされております。長旅であったことからの疲労、時差、気候の差などで多少食欲が落ちているようですが、本人はいたって元気に過ごしております。

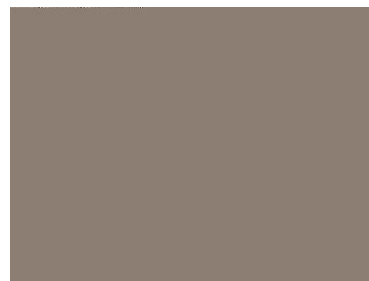
9月1日の長久手祭りに山田誠さんと参加されその際、去年の米山奨学生の王さんと会って、英語で話すなど楽しくすごしておられ緊張も少しずつ溶けているようです。マリーさんはもとより英語が堪能ですが、日常会話程度の日本語は何とか聞き取れるようで、日本語の習得にも積極的です。会員のみなさまも、気兼ねなくお声がけください。ゆっくり簡単な日本語であれば理解できます。同日の夜は、第二ホストファミリーの伊藤さんのお宅で瑞陵高校のクラスメイトになる田宮さんと会われまして、「クラスみんなが一緒に授業が受けられるのをたのしみにしているよ」と田宮さんがクラスや担任の先生の様子を話されると、うなずきながら聞いていました。事前に同級生に会えたのは彼女にとって安心材料であったと思います。

ただし日本食となるとまだまだなれない様子で、お箸を使うのが難しいようで、お味噌汁は苦手の様子でした。当クラブとしては今後マリーさんに日本の食や文化に触れる機会をなるべく多く作る努力をしていく責務があると感じておりますので、会員の皆様にも本事業に積極的に関わっていただきますようお願いいたします。

そこでいくつかの注意点をお伝えいたします。本事業に関わっていただくときの費用とクラブ負担ですが、本人の通学にかかわる場所であれば基本交通費はクラブが負担いたしますが、それ以外の場所や地域にお連れする場合、同行された会員さまの負担になることをご理解ください。

本人が学校のお友達を訪問するなどの交通費はクラブからお渡しする月1万円のお小遣いでまかなっていただきます。また移動に際して県外に出られる時は事前に地区青少年委員会に対して受け入れ学生県外異動届の申請が事前（一週間前）に必要ななりますのでご承知おきください。書式につきましては事務局か幹事が持っておりますのでお申しつけください。また外出先、同行時に事故などが発生した場合は必ず速やかに山田さんか会長までご連絡ください。報告義務を怠りますと会員資格停止となりますのでご注意ください。

本事業は何かと費用負担が大きく、皆さまにはご心配をおかけいたしますが、当クラブでは大変重要な事業と位置付けておりますので、来年の8月までどうぞよろしく願いいたします。



富士山登山強化合宿
2019.9/1-9/3
受入学生:アストリットマリー
(右から4番目旗右端)



9月17日(火)	9月24日(火)	10月1日(火)	10月13日(日)
同週祝日休会	青少年交換留学生歓迎会 (木曽路 東名店)	祝 福 委員会報告(社会奉仕委員会) (トヨタ博物館)	WFF (ワールドフードふれ愛フェスタ) (名古屋・栄久屋大通公園)